

# 公民館だより

大道理公民館

TEL88-1800

FAX88-1476

21年2月

## 「水質検査を行いました」



「大道理をよくする会」では大道理字善道ノ迫地内に設置されている藤信産業株式会社の建設廃材の粉砕施設及び残土置き場から流れる水に対して年に一回、外部調査会社に委託して水質検査をするこ

とを平成九年の五月に当時の会長の藤井 博さんと協定書を結んでおられます。

毎年実施され検査表は公民館の主事室に保管しています。今年度も協定書に基づき二月十三日に現地で水の採取が行われました。この採取には立会人が必要で会長さんの依頼で主事に就いてから毎年立会を依頼され、今年度は西地区の安野さんと一緒に参加させていただきました。

検査結果が出るまでには、約一ヶ月が必要ですが毎年異常値は認められていません。

## 「伝統芸能伝承指導会」開催

年に三回実施をされる翔北中学校の生徒会主催の伝統芸能伝承指導会が二月十三日、十三時三十分から開催されました。

開催ごとに「公民館だより」でお知らせしており伝統芸能の内容などは通常通りでしたが三学期の絞めの行事とあつて今年で最後の三年生の生徒の皆さんは心なしか緊張されている感じでした。



指導には、井上正幸さん、山本並子さんがあたられ熱心に指導されていました。生徒の皆さんの踊りも習熟度も高く、ほぼ完成された踊りが、三地区の発表会では披露されました。卒業される三年生には思い出に残る一日だったと思います。

## 「ふれあいウォーキング大会」

春の兆しがあふれる二月十一日九時から「大道理をよくする会」主催の「ふれあいウォーキング大会」が開催されました。

当日は生憎と晴天には恵まれず曇り日でしたが約百名の方が参加されました。

公民館を出発、西地区のトンネルから産廃場を抜けて山の尾根道を西に向けて歩き横川南に降りるコースを通過して西照寺に到着、約二時間の行程でした。

途中、クイズの答えを考えたり、雑談をしたり久しぶりにあった旧友と旧交を温めあいながらの一時でした。

歩いた後は西照寺で温かい猪鍋汁を食べました。会場には、レクリエーション協会の方も来場されヒュートン（吹き矢）を体験させていただきました。

## 「山口県警察だより」

山口県内では、年末から本年にかけて歩行者、自転車被害に遭う道路横断中の交通事故が七件発生しています。又、七件すべての事故で高齢者が被害に遭っています。

### ☆☆ 道路を横断する時の注意点 ☆☆☆

- ◆ 近くの横断歩道を利用する
- ◆ 安全確認をしつかりする
- ◆ 横断中も油断しない

横断前には安全確認をしつかり行い、近づいてくる車がある場合は無理をせず、車が通り過ぎるのを待ちましょう

また、運転の基本である「前方注視、安全速度、安全な車間距離」を守りましょう。

### ◆ いつでもどこでも「安全確認」

「安全確認」とは、「危険がないか確かめる」ということです。歩行者もドライバーも、通り慣れた道では油断が生じやすく、安全確認が疎かになりがちです。周囲の歩行者や車の動きに注意して、特に、道路を横断する時には、細心の注意が必要です。

### 「横断は 見るくせ待つくせ 止まるくせ」

## 「公民館トイレ水洗化工事」

一月中旬より工事にかかっていましたトイレ工事が二月末で終了いたします。

三月からは完全に使用出来る状態になります。長い間、ご迷惑をおかけいたしました。